

家庭での情報モラルの必要性

各家庭では上記のスマホの特性を踏まえたうえで、情報モラル教育についての取組が必要です。このリーフレットで示したような問題点に関しては、それぞれの家庭に応じて、各家庭での「家庭のルール」を作ることが大切です。その際、以下の点をしっかり踏まえたうえで取組をお願いします。

- 子どもとしっかり話し合っ**て**ルールを決めること
- 子どもが守れるルールを**考**えること
- 守れなかった時はどうすればいいか**親**子で相談すること
- 決めたルールで困ることがあった際も**親**子で相談すること



※家庭のルールは、ルールそのものも大事ですが、それを決めるプロセスはさらに大事です。自発的にルールを守る意識を高めるように決めること。また、その後の運用の仕方について話し合うことは特に大事だと言えます。

正しく知ろう使い方



子どもたちをネットトラブルから守るために

家庭で話そう わが家のルール

インターネットに接続できるスマホ・ケータイ、タブレット、ゲーム機、音楽プレーヤー。使い方をまちがえると、気づかないうちに危険にまきこまれてしまうことをご存知ですか。小学校低学年(1~3年)の子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、インターネットを使う上での注意事項を指導する際、ご利用ください。



定期的確認を!!

該当する項目について、子どもたちに十分説明をしていきましょう

- ネットで知り合った人に名前や住所を教える怖さ
- ネットの友だちに、「会おう!」と誘われる
- 知らない人からのメールや、怪しいメールは開かない
- ネットに書き込みをするときの約束



わが家のルールを話し合いましょう!

- ① あそんでいいのは1日 まで
- ② ゲームであそぶときは、リビングでします
- ③ ネットを使うときは、子どもだけでは、つかいません

(例)



名前や住んでいる所を聞かれたら...

名前や住所などの個人情報を教えないように指導してください。

インターネットを利用していると、いろんな人と友達になる可能性があります。新しくできた友達から「なまえは?」や「どこに住んでいるの?」などと個人情報を聞いてくる人がいるかもしれません。その人が良い人という保証はありません。インターネット上に個人情報が回ると消せなくなってしまうので十分に気を付けましょう。

